



畑中 慶

Gakken Turkey Innovative Education A.S.
代表取締役社長

教育というソフトコンテンツを中東地域へ

一般財団法人中東協力センター様の50周年を心よりお祝い申し上げます。この記念すべき節目に、Gakken Turkey Innovative Education A.S.（以下学研トルコ）として寄稿文を寄せさせて頂けること心よりお礼申し上げます。

学研トルコは中東協力センター様の多大なるサポートにより、2022年3月に設立された新会社となります。2021年度にはミッション派遣、2022年度には国内受入の制度を利用させて頂きトルコでの教育事業において大きな一歩を踏み出すことができました。

1973年、第一次オイルショックのさなかに発足した中東協力センター様ですがその発足の背景には、我が国へのエネルギー安定供給に対する極めて重要なニーズがあったと伺いました。50年後の今日、世界のエネルギー構造が大きな変化点を迎える中、我々学研グループのようなエネルギーでもない製造業でもない教育というソフトコンテンツを扱う日本企業が中東地域に非常にスムーズに進出できたのは偏に中東協力センター様のご尽力のお蔭であり、中東協力センター様もまた世界のニーズの変化に対応されて来られてきたからこそだと感謝と共に感じております。



本邦招聘プログラム



科学実験教室

当社は現在、学研が日本で70年の歴史の中で創り上げた科学実験キットをベースにしてオリジナルのカリキュラムを製作し現地の小中学校にコース販売をしております。単なる教材販売ではなく、「考えるちから」を養うための工夫がされており現地の先生方の教員トレーニングも含まれていたり、学研キャビネットという実験資材を詰め込んだ専用のキャビネットを各学校に設置したりと他に無いサービスを提供しており非常に大きな支持を得ています。さらに幼児教育分野では「こぐま会」と業務提携を行い、こぐま会のメインコンテンツである「KUNOメソッド」のローカライゼーションも進めております。

これらの子供向け教育事業は学研のグローバルコンセプトでもある「世界の産業人材を育成する」ためのベースとなる部分であると捉えており、次なる事業として社会人向けトレーニング事業を展開予定です。特に中東地域は脱オイルのトレンドから自国民の産業人材育成が急務となっており、ニーズは急速に高まっております。学研トルコはそのニーズに応えるべく子供から大人まで将来の産業人材を一気通貫で育成することを使命としております。新事業につきましてはまずはファクトリーオートメーション技術者養成コースから始まり、日本が強みを持つカイゼンや5Sなどの現場系トレーニングやコンサルテーションサービスも適宜開始予定となっております。



KUMOメソッド実地検証



科学実験教室

我々はトルコにおいて、革新的で質の高い教育プログラムを提供することを使命とし、地域社会との緊密な連携を築きながら、教育の品質向上に尽力しています。中東協力センター様のサポートがもたらした機会に感謝し、将来は中東地域全域の産業人材育成に貢献できるよう今後も邁進して参ります。

中東協力センター様に対して、これまでのご理解とご支援に深く感謝申し上げます。今後も貴センターとの連携を大切に、共に持続可能な未来を築いていくために努力してまいります。50周年の素晴らしい節目に、心よりお祝い申し上げます。

